

平成19年12月17日  
まちづくり調整・都市整備委員会資料  
都市整備局

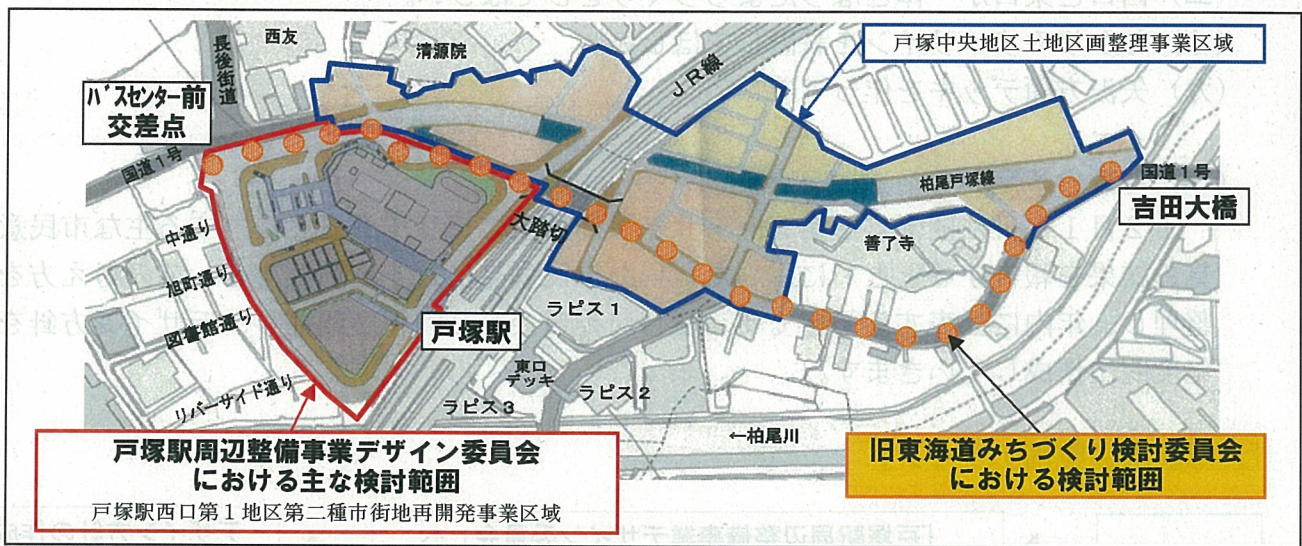
## 戸塚駅周辺まちづくりの市民意見募集の結果について

### 1 趣旨

戸塚駅周辺では、戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業と戸塚駅前地区中央土地区画整理事業を進めております。

これらの事業を契機に、戸塚駅周辺のさらなる魅力アップに向けて、この8月より「戸塚駅周辺整備事業デザイン委員会」及び「旧東海道みちづくり検討委員会」の2つの委員会を設置して、連携して検討を進めています。

このたび、両委員会における検討の中間とりまとめを行い、市民意見募集を行いましたので、その結果を報告します。



【検討範囲図】

### 2 戸塚駅周辺整備事業デザインについて

#### (1) 市民意見の募集について

戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業区域内を主な検討範囲としています。これまでに2回の委員会を開催し、戸塚駅周辺のまちづくりのテーマを「うるおい」、「ゆとり」、「にぎわい」、「はぐくみ」として、整理しました。

この地区を特徴づけるデザインの場所として、11か所を示し、回遊性の強化など、デザインの考え方の素案について、市民意見募集を行いました。

ア 募集期間 平成19年11月13日（火）から11月27日（火）まで

イ 応募数 670通

※ この他に権利者説明会を行い、ご意見をいただきました。

また、周辺の商店会、町内会から矢沢方面へのデッキの設置について要望書をいただいています。

(2) 市民意見募集の結果 (詳細は、別添資料6-2参照)

ア 戸塚駅周辺の「戸塚らしさ」は何だと思いますか

- ①桜、②商店街の雰囲気、③柏尾川

イ 「デザインの考え方で力を入れて取り組んでほしいこと」について

- ①第1交通広場を緑のエントランスとして演出する
- ②戸塚駅と共同ビルを結ぶデッキに緑のシンボル広場を形成する
- ③公益施設ゾーン方面への駅前地下通路の延伸やゆとり空間の創出を行う

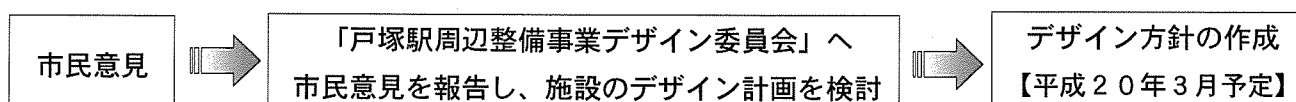
ウ デザインに関する主な自由意見

- (ア) 他の駅前とは違う特徴のあるデザインにしてほしい。
- (イ) 緑や花を多くしてほしい。
- (ウ) 車いすやベビーカーが使いやすい、段差のない整備をしてほしい。
- (エ) 西口と東口が一体となったまちづくりをしてほしい。
- (オ) わかりやすいサインを設置してほしい。
- (カ) 矢沢方面デッキを作してほしい。

(3) 今後の予定

12月18日に開催する第3回デザイン委員会にデザイン素案に対する主な市民意見の結果を報告するとともに、いただいた市民意見に対する横浜市としての考え方を整理し、年内に公表する予定です。さらに委員会を2回程度開催し、デザイン方針を年度内に作成していきます。

「戸塚駅周辺整備デザイン」



### 3 旧東海道みちづくりについて

#### (1) 市民意見の募集について

国道1号(旧東海道)のうち戸塚駅西口バスセンター前交差点～吉田大橋付近の延長約900mにおいて、その計画や完成後の活用等について、地元活動団体、有識者等からなる「旧東海道みちづくり検討委員会」により3回の委員会を開催しました。

今回はその委員会での中間取りまとめに対し、市民意見を募集しました。

ア 募集期間 平成19年11月13日(火)から11月27日(火)まで

イ 応募数 1,349通

#### (2) 市民意見募集の結果 (詳細は、別添資料6-3参照)

ア 整備の方向性について

(ア) 良い	(51%)
(イ) どちらかといえば良い	(24%)
(ウ) どちらともいえない	(9%)
(エ) どちらかといえば悪い	(2%)
(オ) 悪い	(2%)
(カ) 無回答	(12%)

※ 7割以上の方から整備の方向性について賛同していただいております。

イ 旧東海道のみちづくりの計画やみちの活用についての自由意見

(ア) 歴史を感じられるみちづくりを考えてほしい。

(イ) 緑や花のある環境に配慮した、歩行者やさしいみちづくりを考えてほしい。

(ウ) 商店街が賑やかで、人が集まる活気のあるみちにしてほしい。

(エ) 昔の宿場町を再現することだけが旧東海道のみちづくりではない。

#### (3) 今後の予定

今後、地域の皆様がどのようなまちにしていくかなど、まちづくりに対し継続的に取り組んでいくために、市民意見を「旧東海道みちづくり検討委員会」において反映させていただきます。

なお、年度内に第4回、5回検討委員会を開催し、基本計画案をまとめる予定です。

#### 「旧東海道のみちづくり」

